

Nibutani Ainu Craft Project
ニ風谷アイヌクラフトプロジェクト

「コラボ商品開発」参加者 募集要項

募集期間

令和3年6月23日（水）～7月13日（火）

本プロジェクトは、令和3年度アイヌ政策推進交付金事業「平取町アイヌ文化のブランド化推進事業」の一環で、平取町ニ風谷を中心に継承されるアイヌ伝統工芸に携わる工芸家とデザイナー等とのコラボレーションによる商品開発を行う取組です。

北海道沙流郡平取町^{びらとり}



プロジェクト事務局：株式会社ノーザンクロス



募集要項 目次

1. 概要

(1) 本プロジェクトについて	1
(2) プロジェクトの目的について	2
(3) 本プロジェクトのコンセプトおよびテーマについて	2
(4) 二風谷と二風谷のアイヌ工芸について	2

2. 実施内容

(1) 募集概要及び募集方法	4
(2) 工芸家	4
(3) 審査およびマッチング	4
(4) スケジュール	5
(5) スケジュールの詳細	5
(6) ワーキンググループからのアドバイス等	7
(7) 試作に係る経費の補助	7
(8) 商品の知的財産権および対価	7

3. 商品企画案及び実施計画

(1) ターゲットおよびサブコンセプト	8
(2) 商品企画案に記載する内容	8
(3) 商品企画案作成における留意点	8
(4) 商品企画案の評価における視点	8
(5) 実施計画の提出	8

4. 応募条件

(1) 応募資格	9
(2) 応募者の方に求めること	9
(3) 応募方法	9
(4) 個人情報の取り扱い	10

《参考》平取町二風谷に関する情報	11
------------------------	----

1. 概要

(1) 本プロジェクトについて

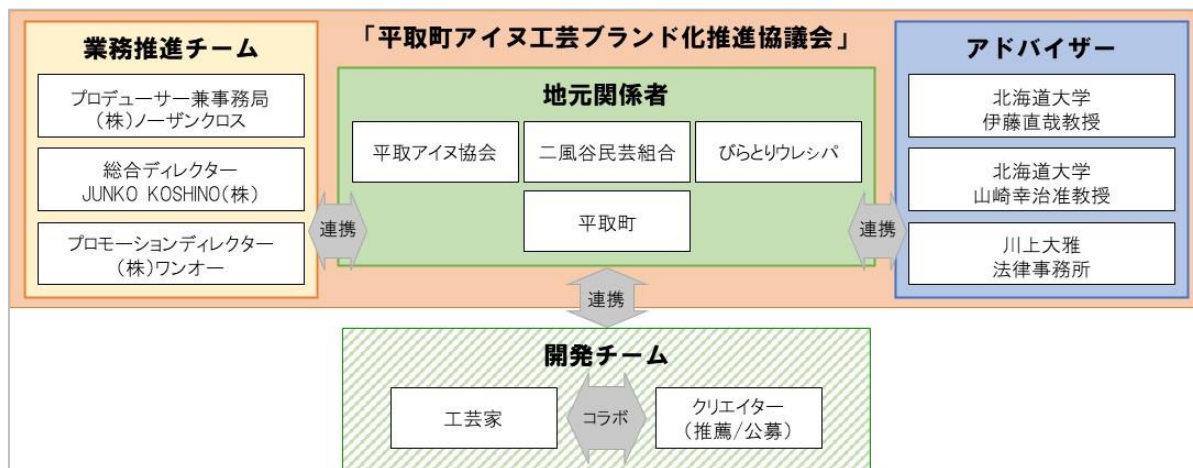
北海道沙流郡平取（びらとり）町では、アイヌの伝統が色濃く残る二風谷地区を中心に現在もアイヌ伝統工芸が継承されており、二風谷民芸組合（注1）の工芸家たちが主として伝統的工芸品の制作を行いながら、商品開発やブランドの確立を目指した取り組みを行っています。

それらの活動を支援するため、平取町では、令和元年度よりアイヌ政策推進交付金事業「平取町アイヌ文化のブランド化推進事業」を実施しており、令和2年に続き、現代のライフスタイルや多様な消費者ニーズに対応していくため、新たな発想を取り入れたアイヌクラフトの販売拡大を図ることを目的に、「二風谷アイヌクラフトプロジェクト」（以下、本プロジェクト）と称して、地元の工芸家とアイヌ工芸に関心を持ち意欲のあるクリエイター（デザイナーやメーカー）とのコラボレーションによる商品開発を行います。

*本プロジェクトには、コシノ ジュンコ氏が総合ディレクターを務める「平取町アイヌ工芸ブランド化推進協議会」（有識者・学識者・地元関係者で構成）を設置しています。

*本プロジェクトにおけるワーキンググループは、協議会メンバーより編成される事業推進のために設けられた作業部会です。作業内容により構成メンバーが異なり、開発チームに対してアドバイスを行います。

*本プロジェクトは、令和3年度に平取町が株式会社ノーザンクロス（注2）へ委託した「平取町アイヌ文化のブランド化推進事業支援業務」の一環で実施されています。



（注1）二風谷民芸組合：平取町二風谷を中心に活動するアイヌ伝統工芸を継承する工芸家グループ。前身の企業組合二風谷民芸組合は昭和39年に設立され、平成24年より二風谷民芸組合に改組。現在の組合員数は30名。

（注2）株式会社ノーザンクロス：北海道の特色を活かした文化・産業振興、都市計画等にかかるまちづくり業務に携わり、札幌市および平取町に活動拠点を有する。

(2) 本プロジェクトの目的について

本プロジェクトは、平取町二風谷地区に脈々と受け継がれてきたアイヌの伝統文化をもとに、工芸家と一般公募するデザイナーやメーカーとのコラボレーションによって、現代のライフスタイルや多様な消費者ニーズに対応していくため、新たな発想を取り入れたアイヌクラフトの販売拡大を図ることを目的に実施するものです。

(3) 本プロジェクトのコンセプトおよびテーマについて

アイヌ文化は自然との共生のなかで育まれ、さまざまな時代の変動を経ながら、アイヌの人々やアイヌ文化に賛同する人々によって、その伝統が現代まで継承されてきました。本プロジェクトでは、「二風谷らしさ」を大切にしながら、二風谷アイヌ工芸の伝統を未来につないでいく一助となるよう商品開発を行い、購買層のすそ野を広げる市場開拓のため、商品開発のコンセプトおよびテーマをつぎのように設定します。

concept「暮らしにとけこむアイヌデザイン」

theme「リビングライフスタイルデザイン」

(4) 二風谷と二風谷のアイヌ工芸について

アイヌ語で「ニプタイ（木の生い茂るところ）」という意味を持つ二風谷地区は、太平洋側の日高地方に位置し、日高最長の大河・沙流川（さるがわ）流域の谷あいになちが広がり、はるか昔、沙流川のほとりにオキクルミというカムイ（神）が降臨し、人々に狩りのしかたや道具の作りかたなど、生活文化を教えたという言い伝えがあります。

近年では、コタン（集落）の再現や水辺を整備するなどの伝承活動も行われ、アイヌ工芸家の工房などがあつまる「匠の道」があります。アイヌ独特の文様や口承文芸（ユカラ）は、「北海道遺産」に選定されているほか、代表的な工芸品である「二風谷イタ」（盆）と「二風谷アットゥシ」は、2013年に経済産業省の伝統的工芸品に北海道で唯一指定されています。

この二風谷に継承された伝統技術でつくられるアイヌ工芸品には、木彫、織物、刺繍などの手工芸品があり、暮らしを育んできた沙流川流域で発展し、この地域をならではの特徴が見られます。

また平取町では、レーザー加工機、UVプリンターを導入した取り組みが始まっています。これらの機器を用いることで従来にはないものづくりが可能になり、二風谷らしさをもつ新たな商品開発が期待されています。

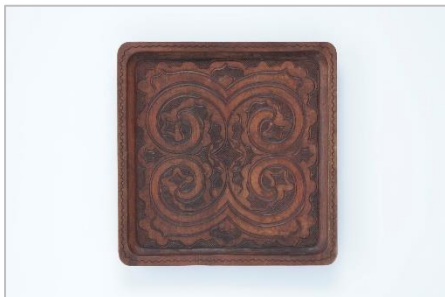
「二風谷イタ」

沙流川流域に古くから伝わる木製の浅く平たい形状の盆。モレウノカ（うずまき・形を模したもの）などのアイヌ文様、ラムラムノカ（ウロコ・形を模したもの）と呼ばれるウロコ彫りが特徴で、沙流川地方に伝えられている彫り方です。

「二風谷アットウシ」

沙流川流域の森が育むオヒョウ等の樹皮の内皮から作った糸を用いて機織りされた反物。二風谷アットウシは、特に糸に撚りをかけることが特徴とされています。水に強く、通気性に優れ、天然繊維としては類希な強靱さと独特な風合いがあります。着物、半纏、帯、小物等に使用されています。

二風谷の主なアイヌ工芸品



▲二風谷イタ



▲二風谷アットウシ



▲マキリ



▲ニマ



▲チカラカラペ

上記のような工芸品の他、様々な民具もございます。詳細は各 HP をご参照ください。

平取町立二風谷アイヌ文化博物館： <http://www.town.biratori.hokkaido.jp/biratori/nibutani/>

二風谷アイヌ匠の道： <http://nibutani.jp/>

※二風谷アイヌ匠の道で紹介されている工芸家は、二風谷民芸組合員の一部です。今回参加の工芸家はまだ決まっておりませんので、ご了承ください。

二風谷の代表的な伝統工芸としての「二風谷イタ」（盆）と「二風谷アットウシ」は、2013 年に経済産業大臣の「伝統的工芸品」に北海道で唯一指定されています。

2. 実施内容

(1) 募集概要および応募方法

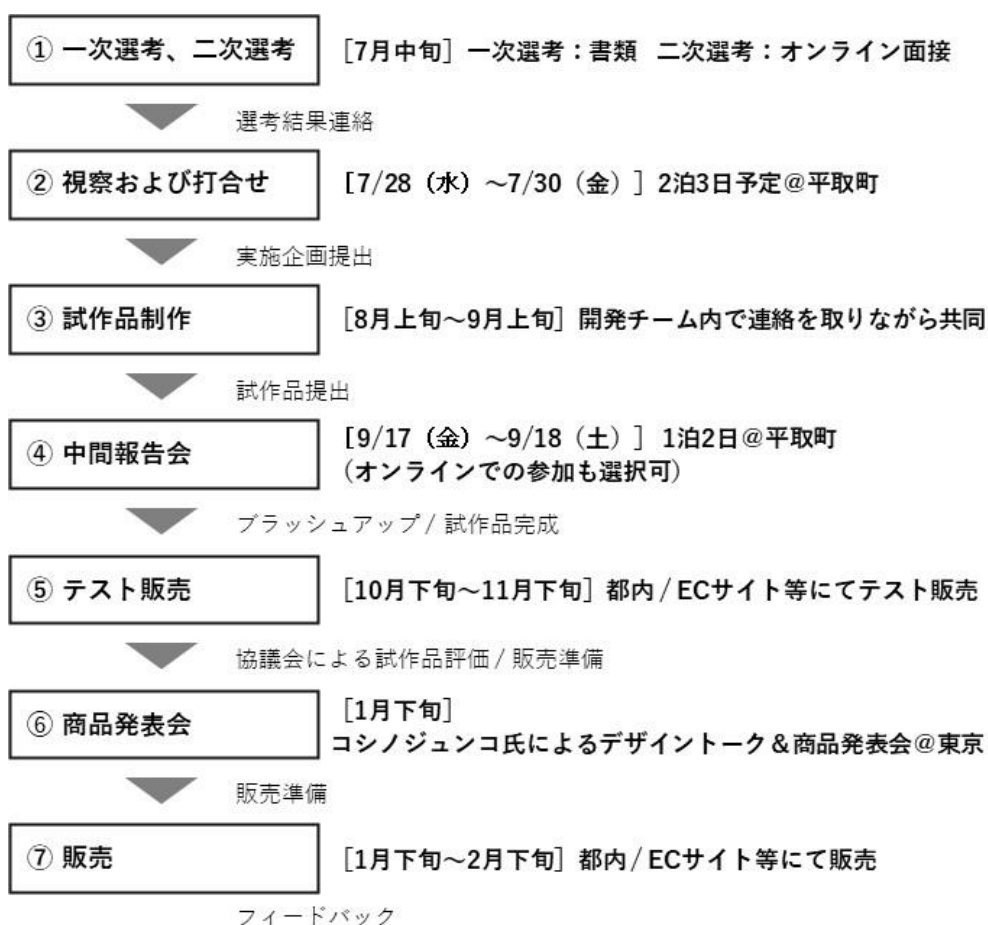
- ・ 募集期間：2021 年 6 月 23 日（水）～2021 年 7 月 13 日（火）
- ・ 募 集 枠：一般枠）応募資格を有するデザイナーまたはメーカー [2 組]
学生枠）応募資格を有する学生 [2 組]
- ・ 応募方法：オフィシャルサイトの専用応募フォームよりエントリー
- ・ 提 出 物：商品企画案（詳細は「3. 商品企画案」を参照）

(2) 工芸家

- ・ 工芸家は、平取町二風谷を中心に活動し、アイヌ伝統工芸を継承する二風谷民芸組合の組合員のなかから、マッチングが成立した場合に参加となります。従って、現時点で参加する工芸家は決まっていません。
- ・ 一般枠および学生枠のどちらも、クリエイターから工芸家を指定できません。

(3) スケジュール（募集締め切り以降）

※新型コロナウイルス感染状況により実施できない場合があります。予めご了承ください。



(4) スケジュールの詳細

<① 一次選考、二次選考> ⇒ 7月中旬

- ・応募フォームのエントリー内容および商品企画案をもとに、書類審査を行います。
- ・書類審査を通過した方を対象に、オンラインでの面接を実施します。

<② 視察および打合せ> ⇒ 7/28（水）～7/30（金）予定（参加必須）

- ・平取町二風谷や地元のアイヌ文化を紹介する現地見学を行います。
- ・新型コロナウイルス感染状況により、実施できない場合があります。
- ・実施できない場合は、オンラインでのツアーやミーティングに切り替わります。

▶▶実施計画の提出 ⇒ 8/5（木）を予定（提出必須）

- ・エントリー時に提出いただいた商品企画案をもとに、工芸家と具体的な打合せをおこない、その結果を反映した「実施計画」をメールにて事務局へご提出いただきます。

<③ 試作品の制作> ⇒ 8月上旬～9月上旬

- ・提出いただいた実施計画に則って、試作品の制作を行っていただきます。制作にあたっては、開発チーム内で常に連絡を取り合いながら進めてください。
- ・随時事務局より進捗を確認させていただき、制作過程で生じる問題に対処します。

▶▶試作品提出 ⇒ 9/15（水）まで

- ・試作品を提出期日までに完成させ、事務局へ郵送にて提出いただきます。

<④ 中間報告会> ⇒ 9/17（金）～9/18（土）を予定

- ・平取町二風谷にて、試作品の中間報告会を行います。
- ・ワーキンググループによるアドバイスをを行い、商品化へのブラッシュアップを行います。

▶▶ブラッシュアップ／試作品完成 ⇒ 9月中旬～10月中旬

- ・中間報告会でのアドバイスを反映させ、商品化の準備を進めます。
- ・開発チームメンバー双方で確認し、試作品が完成となります。
- ・完成した試作品は事務局へ郵送にて提出いただきます。

<⑤ テスト販売> ⇒ 10月下旬～11月下旬

- ・本事業の実施するポップアップショップおよびECサイトにて、テスト販売を行います。
- ・テスト販売では、販売と共に一般客からの評価を受ける簡単なアンケートも実施します。
- ・販売候補：誠品書店（日本橋）、Creema（オンラインショップ） など
- ・納品数量：各チームの商品により異なるため、試作品製作時に相談

▶▶協議会による商品の評価／販売準備 ⇒ 11月下旬～1月中旬

- ・テスト販売の結果を受け、協議会による試作品の評価を行い、販売へ移行するものとして相応しい試作品が「販売商品」となります。
- ・商品発表会と販売に向け、パッケージや販売価格、ロイヤリティなどの調整を行います。

<⑥ 商品発表会> ⇒ 1月下旬を予定

- ・都内会場にて、商品発表会を行います。
- ・コシノジュンコ氏によるデザイントークを同時開催し、世界的デザイナーの視点から、コラボ商品への講評をいただきます。

<⑦ 販売> ⇒ 1月下旬～2月下旬

- ・EQUALAND SHIBUYA で実施するポップアップショップにて販売します。
- ・納品数量：各チームの商品により異なるため、試作品製作時に相談

▶▶販売結果のフィードバック ⇒ 3月上旬

- ・販売の結果を各チームへ報告します。

(5) 審査およびマッチング

- ・マッチングは、クリエイターから提出された商品企画案に基づいて協議会またはワーキンググループにて書類選考を行います（一次選考）。
- ・通過者は、協議会またはワーキンググループおよび工芸家と選考のうえ、当該クリエイターとオンラインにて面談をおこないます（二次選考）。
- ・学生枠においては、若手の工芸家とのマッチングとなります。若手工芸家は、ベテラン工芸家の監修のもと商品開発に取り組みます。
- ・マッチングが成立したクリエイターおよび工芸家は、開発チームを組成します。

(6) ワーキンググループからのアドバイス等

商品開発中は、本プロジェクト事務局が設けるアドバイザーチームとの面談を実施し試作品に関するアドバイスをを行い、製品のブラッシュアップをサポートします。

また、商品開発の進捗や必要に応じて、各開発チームの個別のご相談には、専門家および外部機関等との連携により課題解決のサポートを行います。

(7) 試作にかかる経費の補助

開発チームごとに実費精算にて、試作品の製作費 100,000 円を上限として本プロジェクト事務局が支給します。この制作費には試作品を事務局へ郵送する際に発生する送料も含まれます。精算は、試作品完成後に行います。

(8) 商品の知的財産権および対価

商品に関するすべての知的財産権は、企画案の採択以降、以下に示す一定の対価をデザイナーにお支払いすることにより、開発チームから平取町に移転し、商品の製作・販売は、平取町（あるいは、許可を借り受けた組織）の許可を得たうえで実行できます。

コラボ種類（どちらもクリエイターおよび工芸家にそれぞれ支払われます）

一般）150,000 円

学生）100,000 円

※法人以外は、源泉徴収の対象となります。

試作品とは、開発チームが商品試作を行った製品で、「平取町アイヌ工芸ブランド化推進協議会」において出されたアドバイス等に対応し、適宜修正等をなされたものをいいます。

3. 商品企画案および実施計画

(1) ターゲットおよびサブコンセプト

target「都会に暮らす 30 代の男女」

sub concept「アイヌデザインを持ち歩く」

(2) 商品企画案に記載する内容 ※応募時

- (ア) 商品内容（市場性はあるか）
- (イ) コンセプト（基本的な観点が本プロジェクトにマッチしているか）
- (ウ) ターゲット（具体的なターゲット像）
- (エ) シーン（どのような場面で使ってもらいたいのか）
- (オ) 価格帯（ターゲットに見合っているか）
- (カ) 販売（どこで、どのように販売するのが望ましいか）
- (キ) アイヌ技術（どこにアイヌ工芸の技術・技法等が活かされているか）
- (ク) 制作工程（大まかな工程でよいが、工芸家が担う部分がわかるように）
- (ケ) 知的財産権の確認（知的財産権について他者への侵害がないか）
- (コ) 課題（商品開発時に想定される課題など）

(3) 商品企画案の作成における留意点

- (ア) 商品に伝統や工芸の技術・技法が活かされていること。
- (イ) 商品企画案の作成を外注していないこと。

(4) 商品企画案の評価における視点

- (ア) デザイン（独創性、機能性、普遍性、ストーリー性）
- (イ) 制作工程（工芸家の技術や技法の使われ方、生産体制）
- (ウ) コンセプト（ターゲットの関心を惹きつける総合的訴求力、二風谷らしさ）

(5) 実施計画の提出 ※8 月上旬

視察および打合せを経て商品企画案をもとに開発チームが共同して、以下の（ア）（イ）を加えた実施計画を作成し、事務局へ提出します。

- (ア) 事業計画（想定する年間生産量、ペイライン）
- (イ) ロイヤリティ（2 者間での分配割合）
- (ウ) 類似品との差別化

4. 応募条件

(1) 応募資格

- ・一般枠）商品開発などに関しデザインを業務としている個人または法人（いずれも直近5年以内に商品開発の実績があること）
- ・学生枠）服飾・デザインを専門とする大学、専門学校に在籍する個人（チームでの応募はできません）

(2) 応募者に求めること

- ・現地（平取町二風谷）またはオンラインで開催する打合せ等に必ず参加できること。
- ・商品開発へのチャレンジに柔軟に対応できること。
- ・地元工芸家と密に連携を図り共同して商品開発に取り組むことができること。
- ・伝統工芸の技術を理解し、製作者と相談しながらビジネス視点でコンセプトを作成し、継続的な生産体制の確立まで一貫して協力できること。
- ・事務局からの連絡に定期的に応じられること。

(3) 応募方法

- ・応募期間：令和3年6月23日（水）～7月13日（火）
- ・応募料：無料
- ・申込方法：本プロジェクトの専用応募フォームよりお申し込みください。
- ・問合せ先：TEL：011-232-3661（平日9：00～18：00）
Mail：mail@nibutani-ainucraft.com
〒060-0041 北海道札幌市中央区大通東2丁目3番地1第36桂和ビル7階
株式会社ノーザンクロス 内
二風谷アイヌクラフトプロジェクト事務局（宮永、本田）

■ 権利規程・販売規程・情報規程に関する同意書 【重要】

応募される方は、別紙の同意書に必ず目を通して内容を理解いただいたうえで、記名捺印した同意書を郵送にて本プロジェクト事務局までお送りください。

■ 注意事項（お申込みの前に必ずご確認ください） 【重要】

- 1) 募集要項に記載された事項以外について疑義が生じた場合、応募者は応募を撤回できませんが、応募にかかった一切の費用は応募者の負担となります。
- 2) 応募者及び応募に関する内容が、以下に該当する場合、選考の対象外となります。

- ・虚偽のもの
- ・誹謗中傷を含むもの
- ・著作権その他第三者の権利を侵害しているもの
- ・公序良俗その他法令の定め反するもの
- ・反社会的勢力の活動を助長する行為が判明した場合

上記に該当することが支援決定後に判明した場合は、支援を取り消します。

3) 上記の取り消した時点で本プロジェクト事務局が支払い済みの費用等が発生していた場合、返還を求めることがあります。なお、支援取り消しにより生ずる損害等について、平取町は一切の責任を負いません。

4) 商品開発に進む開発チームは、平取町と権利関係等に関する書面を取り交わします。

5) 提出された書類一式は返却致しませんので、予めご了承ください。

(4) 個人情報の取り扱い

応募された個人情報については、本プロジェクトの運営の目的に使用し、それ以外の目的には使用いたしません。本プロジェクトを受託し事務局を担う株式会社ノーザンクロスが、平取町「個人情報の保護に関する要綱」（ホームページよりダウンロード可）に基づき取り扱います。

《 参考：平取町二風谷に関する情報 》

北海道平取町二風谷 位置図



平取町オフィシャルホームページ <http://www.town.biratori.hokkaido.jp/>

平取町立二風谷アイヌ文化博物館 <http://www.town.biratori.hokkaido.jp/biratori/nibutani/>

二風谷アイヌ匠の道ホームページ（二風谷民芸組合） <http://nibutani.jp/culture/>

平取町アイヌ工芸伝承館（ウレシパ） <https://biratori-urespa.jp/>